

1 玉東フットパス 木葉の町並みと三池往還コース

コース距離: 約4 Km 所要時間: 約2時間
(脇道コース・上木葉エリアを含めたロングコース...約5.7km 約3時間)

木葉は玉東町の北側に位置し、石灰山として知られる木葉山麓の低地に広がる地区です。現在もJR鹿児島本線が通っていますが、古くから主要都市を結ぶ道が通り、交通の要衝として栄えました。江戸時代に整備された三池往還沿いには歴史のある建物が残っており、明治10年の西南戦争で政府軍の基地が置かれたため関連する遺跡も多く残っています。伝統工芸品「木葉猿」の窯元に立ち寄り古くからの小路をゆっくり楽しむコースです。



- ← 往路 → 復路
- コース
- 上木葉コース
- - - 三池往還
- 🍴 食事処
- 🛒 ショッピング
- ♨️ 温浴施設
- 🚻 トイレ
- P 駐車場
- 📌 急な登り坂
- 📌 やや急な登り坂
- 📌 急な下り坂
- 📌 やや急な下り坂

-標高-
低>>>>>高
高<<<<<低

・明神の滝
※私有地を通りますので許可が必要です

1,000
500
100
0

START GOAL

立ち寄り③ ふれあいの丘交流センター(温浴施設) 玉東町保健センター

立ち寄り① ぶらっとぎょくどう オレンジタウン(住宅地)

立ち寄り② ゆめ・ステーション・このは スーパー

立ち寄り④ 昭和児童園 シルクタウン

立ち寄り⑤ 有栖川宮御督戦の地 玉東町商工会

立ち寄り⑥ 徳成寺 伝砲台跡・木葉山登山道入口

立ち寄り⑦ 揚の六地藏

立ち寄り⑧ 木葉猿窯元(細い道) カフェ

立ち寄り⑨ 宇蘇浦官軍墓地

立ち寄り⑩ 宇都宮神社 天然記念物 楠

立ち寄り⑪ 木葉山

立ち寄り⑫ 上木葉公民館 官軍木葉本営跡

立ち寄り⑬ 正念寺

立ち寄り⑭ 安成医院

立ち寄り⑮ 玉東町役場

立ち寄り⑯ 有栖川宮御督戦の地 玉東町商工会

立ち寄り⑰ 木葉山

立ち寄り⑱ 明神の滝

GYOKUTO FOOTPATH

1

玉東フットパス
このは
木葉の町並みと
みいけおうかん
三池往還コース

ABOUT GYOKUTO TOWN

～玉東町とは～



熊本の県北に位置する玉東町は、近代日本の幕開けとなった西南戦争の遺跡が町中に点在し、多くの文化財や古い町並みが残る史跡のまち。金峰山三ノ岳の緩傾斜地を利用したみかんをはじめとする果樹栽培が盛んで、すももの一種「ハニーローザ」は日本一の栽培面積と生産量を誇り、町の特産品となっています。



西南戦争

1877(明治10)年に勃発した国内最後の内戦。西郷軍と明治政府軍が戦った。2月から9月まで九州全域が戦場となり、最終的に西郷隆盛が鹿児島で自刃し戦争は終結した。玉東町は戦争初期の激戦地となり、町内には多くの遺跡が残る。

C-4

1 みちくさこみち

木葉駅～高月官軍墓地～丸田公園を通る小径。史跡と白壁のまちづくり101景づくり事業により整備された。



C-4 国指定史跡

2 高月官軍墓地

数ある官軍墓地の中でも最大のもので、田原坂・吉次峠・横平山の戦闘で戦死した官軍兵士約980名を葬っている。秋には大もみじの紅葉が見られる。



C-3

3 玉東町役場

昭和24年築の旧中学校舎を活用したレトロで趣ある外観。



C-3 国指定史跡

4 正念寺

西南戦争で負傷した兵士を治療した官軍の大包帯所(病院)跡で、当時のままの山門には弾痕が残る。日本赤十字社の前身「博愛社」が田原坂の戦いを契機に活動を始めたことから日本赤十字社発祥の地といわれる。



C-3

5 上木葉官軍本営跡

もとは上木葉の高田家の屋敷跡で、官軍の本営として使用された。当時の建物は残っていないが、井戸は当時使われていたもの。



C-3 町指定史跡

6 有栖川宮督戦の地 (丸田公園)

春には桜やツツジの花が咲き誇る美しい公園。征討総督に任ぜられた陸軍大将・有栖川宮熾仁親王が田原坂攻略戦の戦地を見られた地であり、記念碑が建立されている。中世山城跡でもある。



C-1

13 木葉山

古くから「石灰の山」として知られており、山頂には雨の神を祀る霊雨山神社がある。複数の登山ルートがあり登山客に人気の山。標高286m 熊本百名山の一つ。



C-4

立ち寄りスポット①

ぷらっとぎょくとう

町の特産品であるハニーローザの加工品が購入できる。特にここでしか食べられない「ハニーローザソフトクリーム」は後味爽やかな逸品。その他、ハニーローザコンフィチュールやケーキが購入できる。



C-4

立ち寄りスポット②

ゆめ・ステーション・このは

2019年4月に完成した木葉駅前イベントホール施設。農産物などを購入できる物産コーナー、食事ができ、カフェとしても利用できる軽食・喫茶コーナー、音響に配慮された多目的ホールなどを備えた玉東町の新しいスポット。



B-3

7 揚の六地藏

1498年に建立された六地藏。三池往還の道沿いに佇む。建てられた当時は道路面はもっと低い位置にあったと思われる。子どもたちや旅人の安全を見守っている。



B-3

8 木葉猿蓑元

養老7(723)年元旦に「虎の歯(このは)」の里に住んでいた都の落人が夢枕のお告げによって奈良の春日大明神を祀り、木葉山の赤土で祭器を作って残りの土を捨てたところ猿に化したという伝説から生まれたもの。型を使わず、指先だけで粘土をひねって作った素朴な伝統玩具である。



A-3～

9 三池往還の古い町並み

熊本と三池(大牟田)を結ぶ古い道。江戸時代頃整備された。木葉地区は特に残りが良く、古民家も多く残る。「熊本歴まち50選」にも選ばれている。



B-4

立ち寄りスポット③

ふれあいの丘交流センター 玉東町保健センター

町営の温浴施設。浴槽は大浴場、露天風呂、サウナ、家族風呂があり、館内には休憩室や地元物産品が購入できる販売所もある。



明治10年西南戦争に関連する場所

西南の役弁当



官軍めし(左)、薩軍めし(右)※内容は変わることがあります
◀詳しくは国史跡 西南戦争遺跡ホームページをご覧ください

玉東町教育委員会

〒869-0312 熊本県玉名郡玉東町白木1-1
TEL:0968-85-3609 FAX:0968-85-2276

令和2年2月